



弓削高等学校

<http://ehm-yuge-h.esnet.ed.jp/>
夢に向かって突き進め！
平成 30 年度卒業証書授与式

3月1日（金）に平成30年度第70回卒業証書授与式を本校体育館で挙行し、多数の御来賓の皆様と保護者の皆様に見守られながら卒業生19名が学び舎を後にしました。



式では、願成寺優校長から正門前にある石碑に刻まれてある言葉と額田王の万葉集で詠んだ和歌とを兼ね合いに、新たな世界へ漕ぎ出す卒業生を鼓舞する

言葉が式辞の中でありました。また、卒業生代表の古江七海さんが「弓削高校で培った自信と、仲間との絆を糧に、どんな困難にぶつかろうと、夢に向かって歩き続けます」と力強く答辞を述べました。



生徒たちは少人数ながら絆を深め、充実した学校生活を送ることができました。今まで卒業生を支えていただき、本校の教育活動に御助力いただいた皆

様方、本当にありがとうございました。



31年度全国募集を始めるため、弓削高校は下宿先や食事の提供をしていただける方を探しています。心当たりがあるご家庭は弓削高校教頭大塚（☎77-2021）までご連絡ください。

上島の遺跡 12



石風呂海岸遺跡（岩城）採集の製塩土器片

上島町の沿岸部では、塩づくりに使用された製塩土器が出土しています。上島町内で出土した最も古い製塩土器は、脚台式製塩土器と呼ばれるプランデグラスに似た形の土器です。その土器の年代は、古墳時代前期（3世紀頃）と考えられています。古墳時代の製塩土器は、日本列島各地の沿岸部で確認されていますが、沿岸から遠い地域でもその出土例があります。それらは運搬容器として利用されたとする説があります。

上島町内で製塩土器が確認された遺跡として、佐島の宮ノ浦遺跡、岩城島の石風呂海岸遺跡と赤石遺跡、豊島の豊島明神遺跡、魚島の大木遺跡等が挙げられます。宮ノ浦遺跡では、主として古墳時代前期の脚台式製塩土器が出土していますが、石風呂海岸遺跡では、踏査によって主として古墳時代後期（6世紀頃）の芸予型製塩土器と呼ばれる鉢形の製塩土器

が採集されています。

土器を使用した製塩では、しばしば藻塩焼きの方法が指摘されます。藻塩焼きでは、干したホンダワラ等の海藻を焼いてできた灰塩を使用したと考えられています。そして、灰塩に海水を注いだり、干した海藻に海水をかけたりして鹹水（濃い塩水）を作り、製塩土器を使用して煎熬（鹹水を煮つめて塩を作ること）を行ったとされています。淡路島での藻塩焼きの様子は、日本で最も古い和歌集である万葉集の歌に詠まれています。藻塩焼きで鹹水を作るとは、燃料である木材の節約になりました。

平安時代後期（11世紀頃）になると、塩の需要が増大するのにもない、塩田による製塩法が生まれました。やがて、「塩の荘園」として著名な弓削島が歴史に登場します。

教育課
学芸員 有馬啓介



弓削商船高等専門学校

<http://www.yuge.ac.jp/>


退任の先生との別れを惜しむ

公開講座「家庭で出来る簡単実験
—いろいろなボールを作って遊ぼう！—」を実施

1月26日（土）、小学生を対象とした公開講座を実施しました。

まず講師から、今回の実験で作る香り玉やクラックビー玉、スーパーボールの作り方についての説明があり、その後実験へと移りました。

クラックビー玉作りでは、300度になるまで熱したビー玉を氷水で一気に冷やしてビー玉の中にクラック（ひび割れ）を作り完成させました。

受講者からは「スーパーボールは自分で作ったことがなかったので、どうやって作るのかと思い

参加しました」などの感想が寄せられ、理科の面白さについて学べる良い機会となりました。



退任式・終業式を実施しました

2月15日（金）、本校第二体育館において退任式・終業式を行いました。

退任式では4名の退任される教員が紹介され、学生たちは驚きと寂しさを感じていました。

終業式では、校長先生からの

挨拶の後、各クラブの表彰等が行われ、その後教務・学生主事からの連絡がありました。続いて来年度の学生会役員選挙を実施し、商船学科3年高原勝樹君が会長に、他5名の学生が役員に、それぞれ立候補しました。結果は始業式に発表となります。

4月から学生たちは気持ちを新たに新学期をスタートします。



島おこし協力隊活動報告

こんにちは。ゆめしま未来塾の中裏です。寒暖の激しい三寒四温の日々がつづいていますが、みなさん体調はいかがでしょうか。桜も綺麗な花を咲かせ、弓削高校ではいよいよ新しい生徒を迎えることとなりました。ゆめしま未来塾が設立されてから2回目の入学式。この教室にまた新しい風が吹き込んでくるのかと思うとワクワクできます。

さて、私たちの塾は「公営塾」と呼ばれるものになり、実はこの公営塾というものは北は北海道から南は沖縄まで全国各地にあります。その中でも「高校魅力化プロジェクト」のために設立された公営塾が15校ほどあり、これらの塾は情報共有や協同活動ができるように独自のネットワークで繋がっています。

全国とつながる 公営塾

そして、毎年3月には親睦を深めるために東京に集まり二日にわたり報告会を実施しております。もちろん今年も参加してきました！

公営塾の取り組みはその地域の色がよくです。また、在籍している講師たちも多種多様な経歴を持っている方が多く、自分達が思いつきもしないような指導方法や取り組みをやっています。その情報を惜しみもなく皆で共有し自分達の地域に落とし込んでいくのです。私たちはひとりではありません。全国各地に仲間がおり、そこから沢山の知識や経験を得て活動しております！このネットワークから得たものを弓削高校の生徒達に、そして上島町の皆さんにまで還元できるような今年度も邁進していきたいと思っております！（詳しい活動報告はHPをご覧ください。）



昨年の報告会の様子

島おこし協力隊
中裏 修平

